

英語	英語 B
----	------

[講義] 第2学年 後期 必修 1単位

《履修上の留意事項》PC必携の回がある

《担当者名》○松本由起子 本城誠二
特別講師 橋彌和秀

【概要】

前期に得た知識を元に、英語の特徴を捉えて幅広い英語の構造的な理解を深めるとともに、現代において実用的な英語の学び方、使い方を学び、外国語を使うとはどういうことかを考える。

【学修目標】

- 語順の固定性や時制の切り分けなど、英語の特徴を理解する
- 自分に適した語彙の覚え方を身につける
- 英単語・フレーズ・文・文章を聞き取り、声に出せる
- 基本的な文法事項がわかり、文法を意識して文章を読むことができる
- 必要に応じて、文法事項を英語でのインプットやアウトプットに使える

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	導入 文型(1)	授業の目的・方法・課題 テキスト：文型(1) 読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
2	文型(2)	テキスト・文型(2) 読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
3	文型(3)	読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
4	文型(4)	読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
5	文型(5)	読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
6	句と節(1)	テキスト：1 3 関係節 読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
7	句と節(2)	読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
8	句と節(3)	読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
9	句と節(4)	読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
10	句と節(5)	読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
11	特別講師を招いての講義 (遠隔実施)	心理学に関する一般向けの英文について - 文章のつくり - 解釈のポイント - 解釈に必要な知識(科学一般、心理学、英語) などを発達心理学者である特別講師に学び、 - 外国語を使う・訳す、外国語で考えるとはどういうことかをうかがう。	橋彌和秀 松本由起子 本城誠二
12	文法的重要な箇所(1)	テキスト：6 否定文・疑問文 読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
13	文法的重要な箇所(2)	テキスト：1 1 比較 読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
14	文法的重要な箇所(3)	読解・聴解・アウトプット	松本由起子 本城誠二
15	まとめ	- 講義内容に関する質疑応答 - 定期試験の内容確認	松本由起子 本城誠二

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

平常点：30%

E-learning課題：(1), (2) 両方の完了：25%

(1) English Motivator 付属「リンガポルタ」の該当箇所

(2) 『医療系英語入門』のレベル2

*両方を完了して25%であり、未完了のものがあると0%になることに注意

定期試験：45%

【教科書】

綿貫陽、須貝猛敏、宮川幸久、高松尚弘『ロイヤル英文法』、旺文社、2000.

塚越博史、ワード・ターノ、足利俊彦、白鳥亜矢子、English Motivator: 13 Ways to Learn Basic English、成美堂、2017.

松本由起子、漆原宏次『医療系英語入門』（ニューブレイン・アライアンス）、2018.（初版Newton社）

【参考書】

マイケル・トマセロ、橋彌和秀訳『ヒトはなぜ協力するのか』（勁草書房）

デイヴィッド・ブレマック、橋彌和秀訳『ギャバガイ!：「動物のことば」の先にあるもの』（勁草書房）

本城誠二『Crossing borders：ジャズ/ノワール/アメリカ文化』（英宝社）

伊藤章編著『ポストモダン都市ニューヨーク：グローバリゼーション・情報化・世界都市』（金星堂）

平石貴樹編；畔柳和代 [ほか] 訳『しみじみ読むアメリカ文学』（松柏社）

松本昇、中垣恒太郎、馬場聡編『アメリカン・ロードの物語学』（金星堂）

平善介編『主題と方法：イギリスとアメリカの文学を読む』（北海道大学図書刊行会）

リチャード・ラーナー『児童心理学・発達科学ハンドブック』（福村出版）

ジョン・ヘンデン、河合祐子、松本由起子訳『自殺をとめる解決思考アプローチ』（新曜社）

エラ・シャープ、松本由起子訳『夢分析実践ハンドブック』（勁草書房）

土屋敦、野々村淑子編著『医学が子どもを見出すとき：孤児、貧困児、施設児と医学をめぐる子ども史』（勁草書房）

The Oxford English Dictionary

【備考】

配布物あり・辞書必携・PC必携あり

【学修の準備】

授業の復習（40分）・授業外課題（テキストの復習および語彙の習得を目的とする e-learning）（40分）

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

DP2. 社会の変化、科学技術の進展に合わせて、教養と専門性を維持向上させる能力を修得している。

上記、心理科学部ディプロマ・ポリシーに適合している。

【その他】

生成AIは北海道医療大学のガイドラインに従って使う

【実務経験】

カウンセラー、心理テスター、通訳・翻訳（松本由起子）

発達心理学研究者（橋彌和秀）

【実務経験を活かした教育内容】

- 日本での学術や実務における必ずしも高い頻度ではない英語使用実態を前提とする
- 「共通語としての英語」を身につけるうえで役立つ通訳者や翻訳者が使う学習法やスキルを紹介する
- 機械翻訳や生成AIによる翻訳が実用化した時代の語学や語学学習のありかたを示す
- 心理学の世界での英語の使われ方を研究者から学ぶ

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している